（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　若宮

作成日：　令和4年12月8日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	38	ホームとして 個々の残存能力の維持を大切にしているが、意見の違いで 出来てない時がある。	残存能力の維持に努め、どなたにも その方らしい生活を送って頂けるようにする。	尿便意があり、トイレで排泄できる方には出来る限りトイレ介助する。 ご自分で食べられる方に、ユックリだからと全介助せず、お箸やスプーンを持って頂き少しでも ご自分で食べて頂くようにする。	3ヶ月
2	18	上記にも繋がるが、個別ケアに関して スタッフ間でギクシャクする事がある。	利用者様にとって、より良いケアが出来るようスタッフ間で、ケアの統一をする。	個別ケアに関して、スタッフ 一人ひとりが、しっかり意見を言えるよう 個々に問いかけをして、その意見に基づき、皆で話し合える環境作りに努める。声の大きな意見に流されないよう、話し合いで決まった事は必ず守り、不都合があれば また話し合う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。